

国保みやざき

vol.10



京町温泉二日市（えびの市）



宮崎県国民健康保険
イメージキャラクター
「オレンジくん」

CONTENTS

01 NEWS & TOPICS

- 九州各都市との連携を図る
九州都市国保研究協議会 第1回運営委員会
- 理事会・通常総会に向けて上程議案を説明
令和4年度第3回国保主管課長会議

02 情報ひろば

03 国保連行事予定（2月～3月）

九州各都市との連携を図る 九州都市国保研究協議会 第1回運営委員会



運営委員会の様子

1月16日（月）、国保連合会九州地方協議会および本会の主管のもと、九州都市国保研究協議会（※）の具体的な運営等について協議するため、運営委員会をWeb会議形式で開催しました。本県は、今年度運営委員である宮崎市国保年金課長、都城市保険年金課長、本会事務局長およびオブザーバーとして延岡市国民健康保険課長が出席しました。

運営委員会では、都城市保険年金課長を議長とし、「令和5年度協議会の運営」、

「令和5年度予算案」および「運営委員（各市）の質問事項」等の協議が行われ、令和5年5月に開催する本協議会については、新型コロナウイルス感染症の収束が見通せないため、開催方法を書面開催とすることが決定しました。

また、運営委員（各市）の質問事項では、海外療養費の支給事務についてなど活発な意見交換が行われるとともに、各市の取組状況等を共有することで、より一層の連携が図られました。

※国民健康保険等の制度及び運営等に関し、専門的な調査・研究並びに情報交換を目的に設置され、九州各県持ち回りで開催されている。



お問い合わせ先 総務企画課 企画調査係

TEL 0985-25-5321 / FAX 0985-83-3359

E-mail: kikaku@kokuhoren-miyazaki.or.jp

理事会・通常総会に向けて上程議案を説明 令和4年度第3回国保主管課長会議



会議の様子

1月26日(木)、令和4年度第3回国保主管課長会議を、県・市町村・国保組合の国保主管課長28人の出席(後期高齢者医療広域連合オブザーバー1人)のもと、Web会議形式で開催しました。

本会議は、2月22日(水)に開催する本会の「理事会・通常総会」に上程する議案に

ついて、国保主管課長に対して事前に説明することを目的としており、専決報告事項3件、議決事項8件について説明を行いました。

その他、議案の説明とは別に、風しんの抗体検査受診票に係る個人情報の漏えい事案について、報告を行いました。

令和4年度2月理事会・通常総会に上程する議案

◆専決報告事項

- ①規約の一部改正
- ②職員給与規則の一部改正
- ③令和4年度各会計歳入歳出補正予算

◆議決事項

- ①令和4年度各会計歳入歳出補正予算(案)
- ②令和4年度積立資産の処分(案)
- ③令和5年度事業計画(案)
- ④令和5年度各会計歳入歳出予算(案)
- ⑤令和5年度各会計収支予算書(案)
- ⑥令和5年度資産の積立・積立資産の処分(案)
- ⑦令和5年度積立資産の管理運用(案)
- ⑧宮崎県国民健康保険団体連合会 経営計画について

お問い合わせ先 総務企画課 総務財政係

TEL 0985-25-5059 / FAX 0985-83-3359

E-mail: soumu@kokuhoren-miyazaki.or.jp

こくほ随想 干支の効用

日本年金機構 副理事長（元厚生労働事務次官）

樽見 英樹

お正月を迎え、「一言挨拶を」などと突然振られたりしたときには、今年はウサギ年で飛躍の年と言われております、なんてことを喋ったりする。そうしておけば無難だし何とか格好がつくというものだが、しかしそもそも本当にウサギ年は飛躍の年ということになるのだろうか、とあって、試しに12年前のことを改めて思い返してみた。

12年前はすなわち2011年、東日本大震災の年である。その年のお正月には、そんなことが起こるとは夢にも思っていなかった。当時、私は発足して2年目の日本年金機構に出向しており、新しい組織の人事制度を作り上げる、まさに飛躍の年にしなければならなかったと考えていた。けれど、地震が起き、震災対応のため3月には厚生労働省に戻されることになってしまった。

私のことはともかく、この年に国会に提出された法案を見ると、まず国民年金法改正案がある。国民年金の国庫負担は2009年に給付の2分の1となったものの、その財源については当時は年度ごとに手当てをしていた。消費税率がまだ5パーセントだった時代である。それから、介護保険法改正案。ここで、「地域包括ケア」という考え方が法律上現れてくることになった。「予防給付と生活支援サービスの総合的実施」といった改正項目を含めて、現在では当たり前のように各地域で行われていることが、この法案資料の中で新しい事項として取り上げられていることが懐かしい。また、子ども手当の支給等に関する特別措置法案というのもあり、手当の名前から、その頃は民主

党政権だったということが改めて思い出される。

しかしこうして振り返って感じるのは、12年前というのはすごく昔だなということだ。東日本大震災については、その後東北の復興、福島復興、原発の在り方、といったテーマが繰り返し議論され、マスクにも取り上げられているせいか、今に続く最近の出来事という感覚とともにある。けれども、社会保障に関するトピックをこうして振り返ってみると、文字通り時代を感じざるを得ないのである。

これはどうしてだろうか？ 社会保障をめぐる世の中の変化（人口構造の変化や家族構成の変化などその代表だろう）がとても速いということ、それとともに、曲がりなりにもそうした変化への制度的な対応が行われてきたということ、そしてそのいくつかは、いわば手探りのようにして導入され、その結果として短い期間にその使命を終えたものもあるということ。こうしたことが、当時の議論に時代を感じるということの理由としてあるように思う。

そう、社会保障制度に関わる社会状況は、同時代的にわれわれが感じているよりもおそらく速く大きく、かつ絶え間なく変化しているのだ。政策担当者は中長期的な行く末を見据えつつ、それに対応しようとして様々な手を打ってきたはずだ。しかし残念ながら、これでもう大丈夫、という手は打っておらず、一つ一つの措置の有効期限は必ずしも長くなかったというのが、振り返って感じられることなのである。

しかし、我が国の人口構造の変化だけとってみても、それが世界的にも未曾有のものである以上、こうしたことはある意味当然のことだ。大切なことはむしろ、こうした経験を少しでも活かして、より根本的で安定的な対策を打っていけるようにすることだろう。医療保険や介護保険においては2～3年ごとに制度改正が検討され、年金においては5年に1度、財政検証が

行われて、それを踏まえた見直しが行われるのが通例となっている。しかし、より長い期間で振り返りを行って将来を見定めることも有効ではないか、そのためには干支の12年というのも一つの節目と言えるかもしれない。そんなことを考えた今年のお正月であった。

(記事提供 社会保険出版社)

著者プロフィール

樽見 英樹
(たるみ ひでき)



生年月日 1959年11月21日

日本年金機構 副理事長

元厚生労働事務次官

【学歴】

1983年3月 東京大学法学部卒業

【職歴】

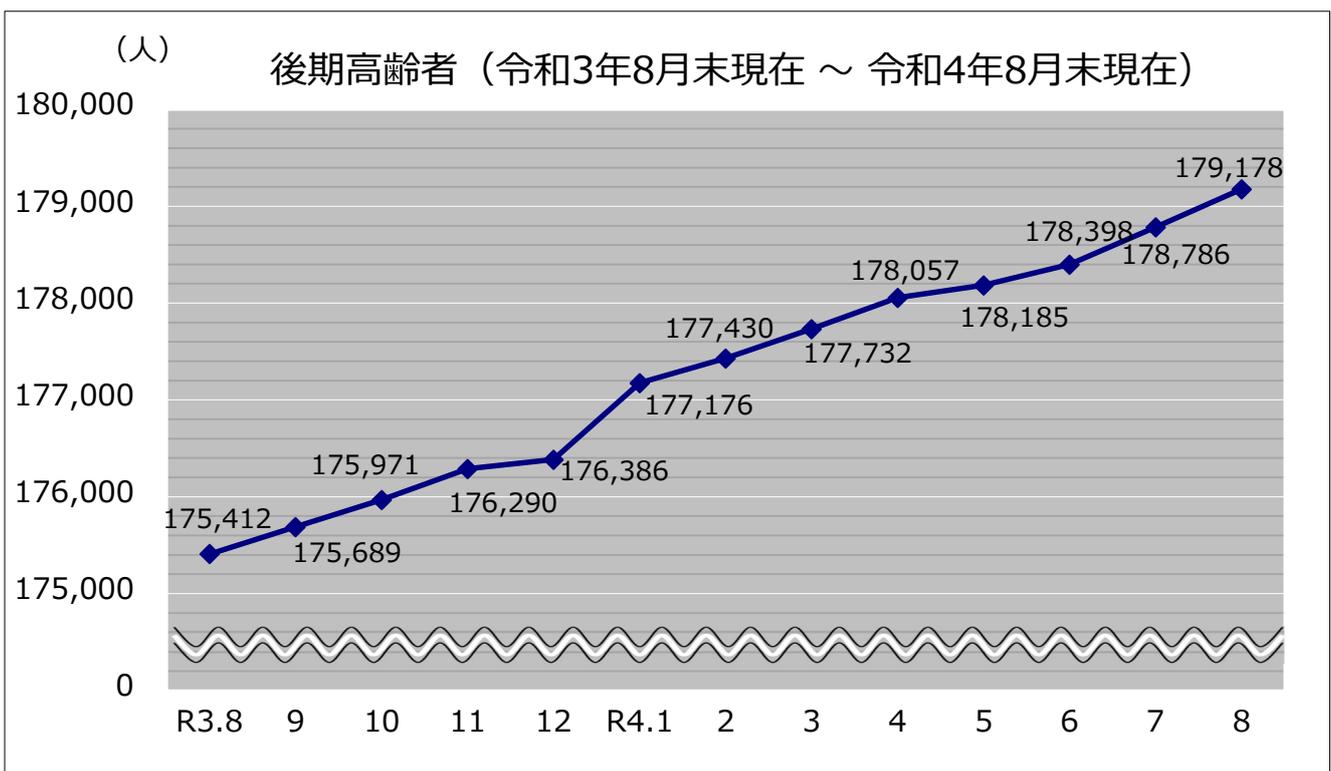
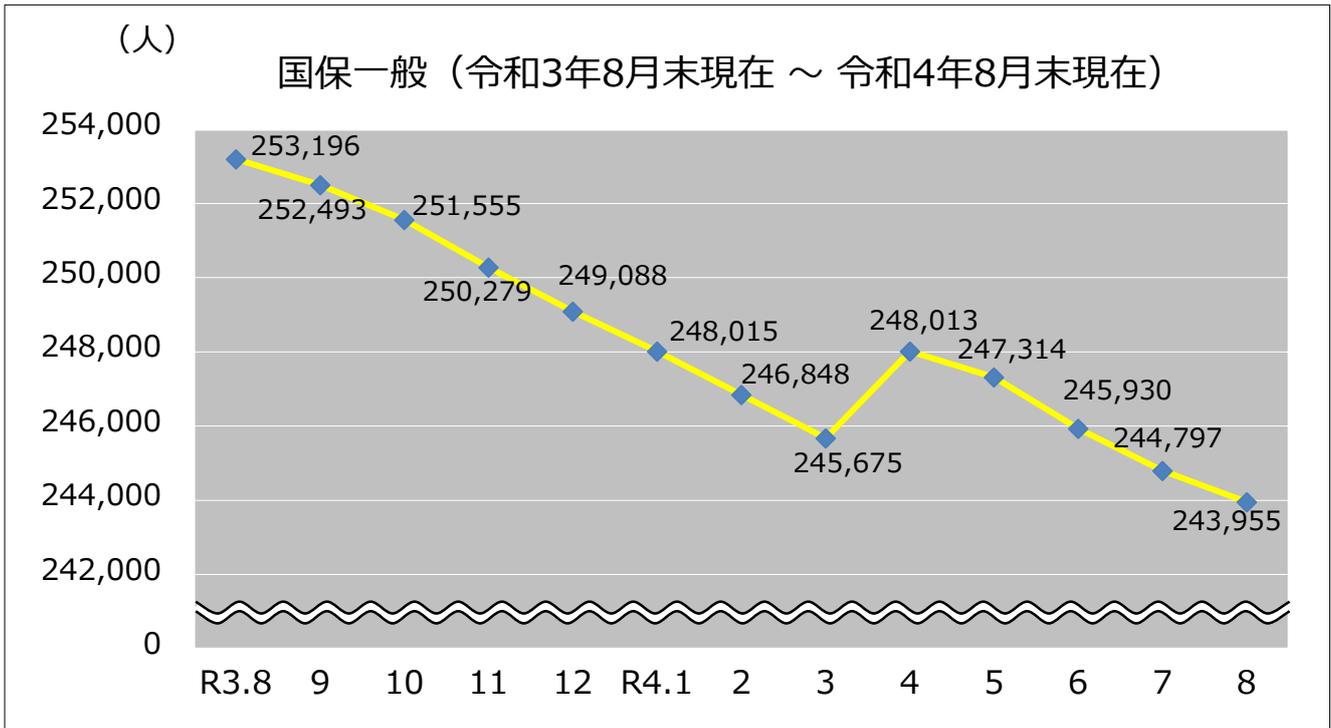
- 1983年4月 厚生省入省
- 1993年5月 在米国日本国大使館一等書記官
- 1998年4月 北海道保健福祉部高齢者保健福祉課長
- 2004年7月 総務省行政管理局管理官
- 2008年7月 社会保険庁総務部総務課長
- 2012年9月 厚生労働省大臣官房人事課長
- 2013年7月 厚生労働省大臣官房年金管理審議官
- 2016年6月 厚生労働省大臣官房長
- 2018年7月 厚生労働省保険局長
- 2019年7月 厚生労働省医薬・生活衛生局長
- 2020年3月 内閣官房新型コロナウイルス感染症対策推進室長
- 2020年9月 厚生労働事務次官
- 2021年10月 厚生労働省退官
- 2022年1月 日本年金機構 副理事長

データコーナー

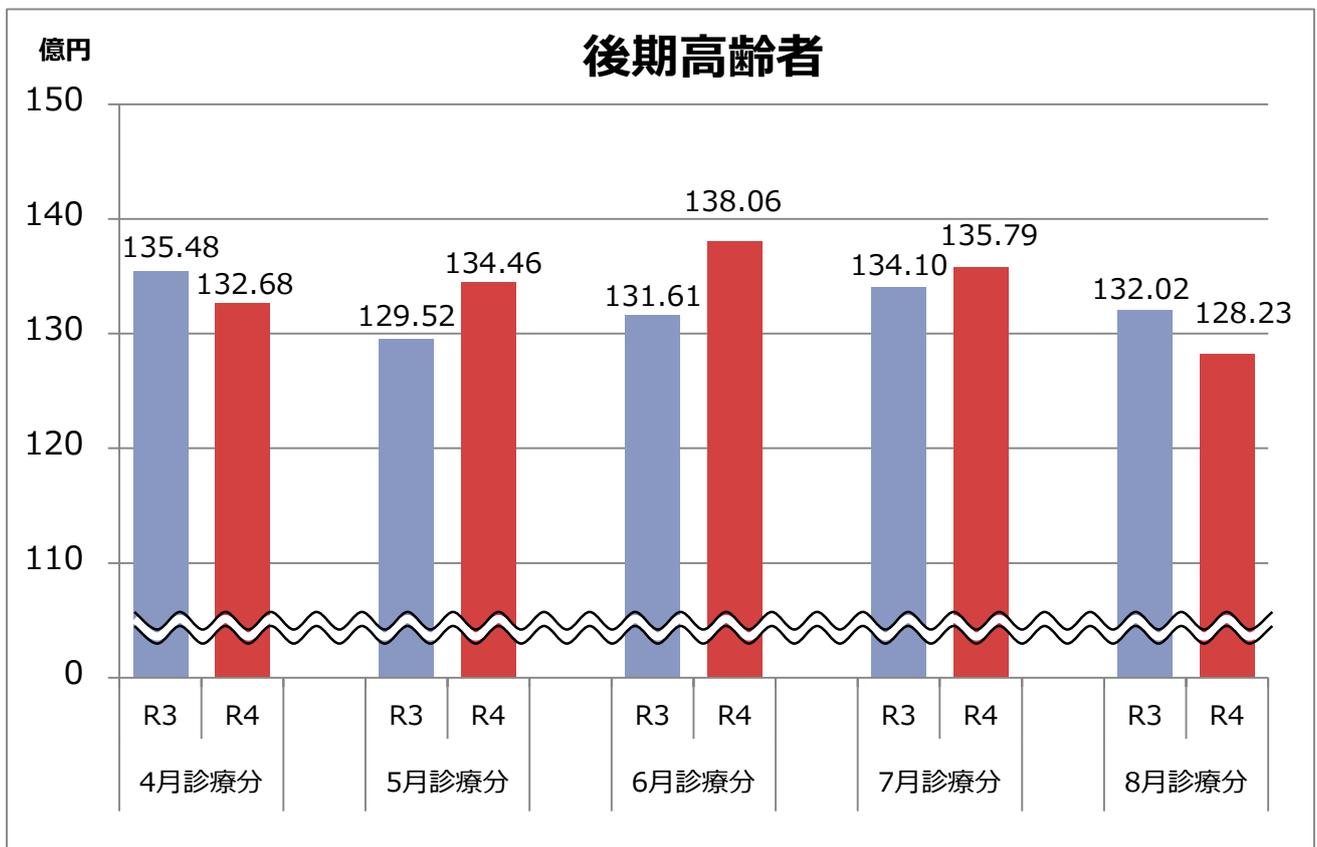
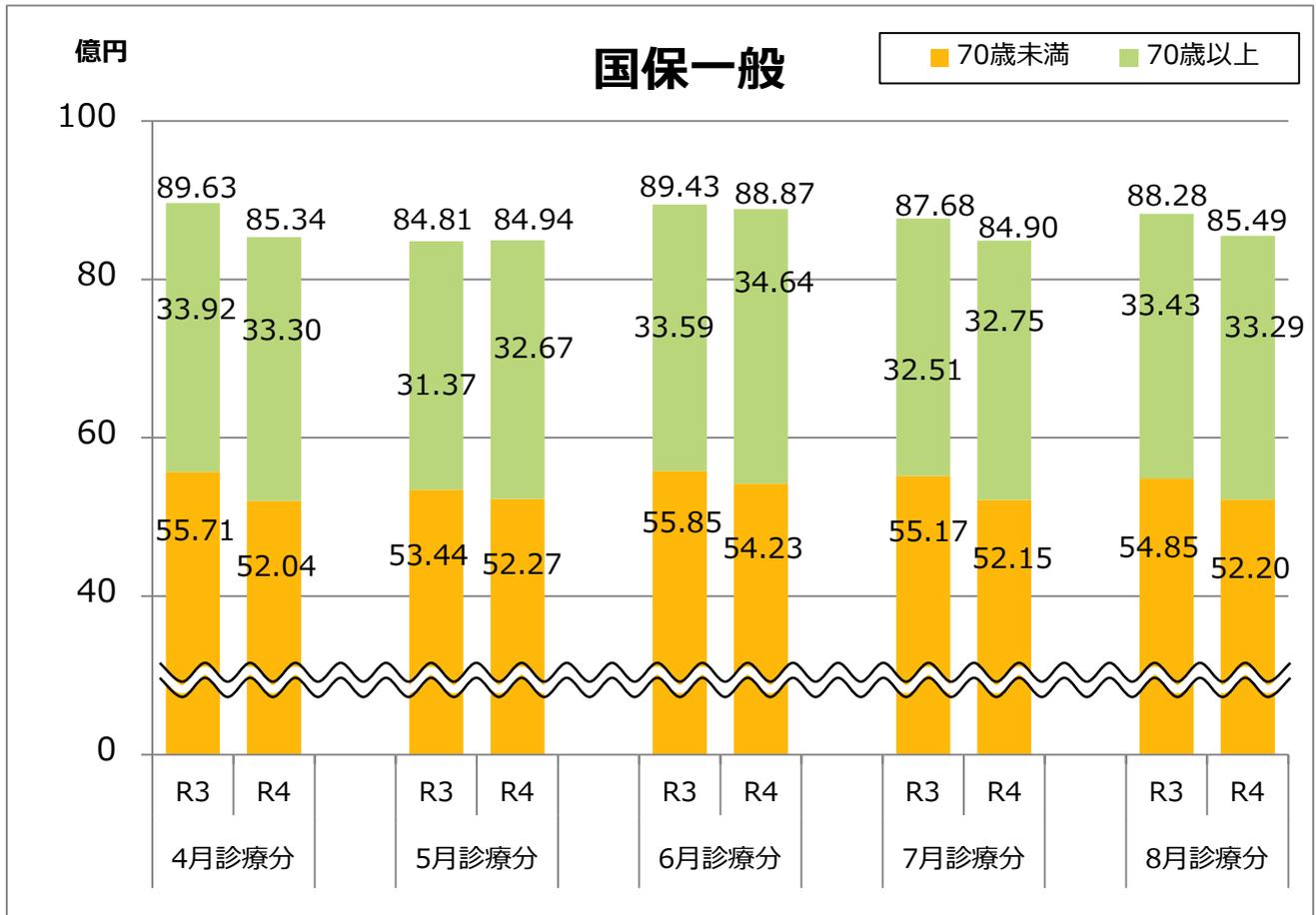
国保・後期のデータ

(注) 数値は、市町村月報集計（速報値）および宮崎県後期高齢者医療広域連合からの提供

●被保険者の推移



● 月別医療費



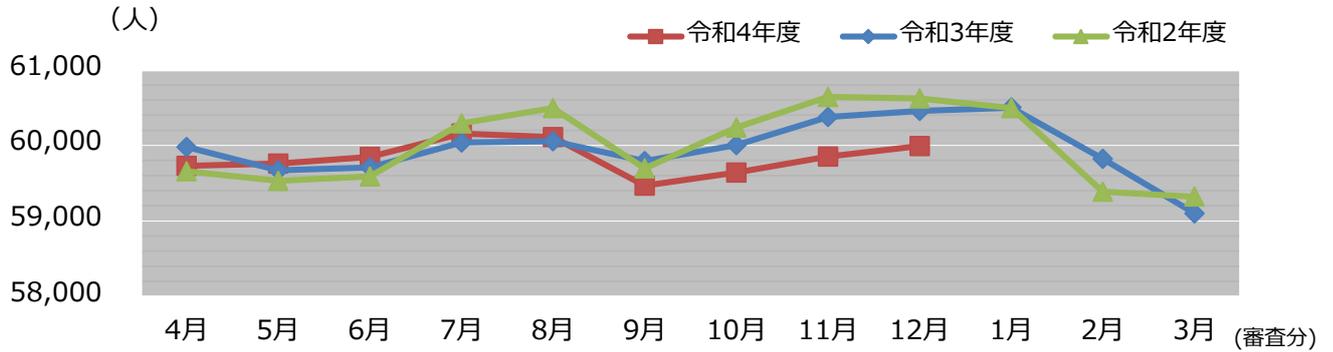
●国保 1人当たりの医療費（令和4年3月～令和4年8月診療分）

市町村	1人当たり医療費（円）				前年度比（%）
	令和3年3月～令和3年8月		令和4年3月～令和4年8月		
		順位		順位	
宮崎市	195,181	22	199,138	21	102.0
都城市	213,080	13	215,634	15	101.2
延岡市	202,187	15	207,800	17	102.8
日南市	252,458	3	248,172	2	98.3
小林市	232,723	7	239,097	4	102.7
日向市	216,433	11	221,026	12	102.1
串間市	230,648	8	232,303	8	100.7
西都市	195,985	20	205,439	18	104.8
えびの市	246,063	5	233,728	7	95.0
三股町	214,421	12	214,927	16	100.2
高原町	237,179	6	234,279	6	98.8
国富町	197,564	19	185,842	24	94.1
綾町	195,492	21	197,893	22	101.2
高鍋町	212,835	14	228,664	10	107.4
新富町	195,180	23	190,059	23	97.4
西米良村	248,578	4	241,128	3	97.0
木城町	201,273	16	204,473	19	101.6
川南町	189,329	24	184,048	26	97.2
都農町	200,664	17	184,375	25	91.9
門川町	222,408	10	231,487	9	104.1
諸塚村	181,602	25	217,718	14	119.9
椎葉村	179,468	26	202,191	20	112.7
高千穂町	226,277	9	221,862	11	98.0
日之影町	274,888	1	254,047	1	92.4
五ヶ瀬町	198,681	18	217,940	13	109.7
美郷町	254,254	2	238,986	5	94.0
市町村平均	208,534		211,091		101.2

お問い合わせ先 情報・介護課 情報管理係
 TEL 0985-25-5289 / FAX 0985-25-6348
 E-mail:jyouhou@kokuhoren-miyazaki.or.jp

介護のデータ

年度別・月別介護保険受給者数推移



介護保険データ (令和4年4月審査分～令和4年12月審査分)

保険者名	確定件数状況			介護給付費 (総合事業を含む)			
	R3.4月～R3.12月	R4.4月～R4.12月	前年同月比	R3.4月～R3.12月	R4.4月～R4.12月	前年同月比	順位
	確定件数合計	確定件数合計	(%)	給付費合計(円)	給付費合計(円)	(%)	
宮崎市	397,102	410,175	103.3	24,614,140,512	24,728,876,677	100.5	3
都城市	197,756	193,440	97.8	12,273,569,468	11,851,899,048	96.6	17
延岡市	149,755	150,283	100.4	9,690,520,488	9,441,872,728	97.4	13
日南市	64,243	63,020	98.1	4,546,943,863	4,396,439,159	96.7	16
小林市	53,694	53,100	98.9	3,966,071,300	3,933,397,937	99.2	7
日向市	47,709	46,528	97.5	3,635,903,860	3,561,914,278	98.0	11
串間市	20,013	19,847	99.2	1,696,507,471	1,625,116,373	95.8	22
西都市	33,419	33,634	100.6	2,656,682,422	2,667,324,352	100.4	4
えびの市	28,282	27,804	98.3	2,201,450,026	2,110,581,407	95.9	21
三股町	22,774	23,224	102.0	1,486,371,624	1,432,045,801	96.3	19
高原町	10,993	11,199	101.9	880,442,709	860,800,792	97.8	12
国富町	23,100	23,009	99.6	1,632,073,897	1,560,798,137	95.6	23
綾町	7,404	7,126	96.2	603,964,701	582,128,292	96.4	18
高鍋町	16,934	17,821	105.2	1,236,662,454	1,232,148,001	99.6	6
新富町	12,419	12,340	99.4	1,038,735,588	1,005,942,914	96.8	15
西米良村	1,136	1,082	95.2	118,789,777	114,080,590	96.0	20
木城町	5,454	5,669	103.9	456,658,669	472,134,465	103.4	2
川南町	13,489	13,350	99.0	1,105,998,456	1,096,100,504	99.1	9
都農町	9,038	8,986	99.4	709,359,226	709,065,916	100.0	5
門川町	17,722	16,984	95.8	1,107,858,449	1,052,295,180	95.0	24
諸塚村	1,955	1,957	100.1	176,397,167	158,012,737	89.6	26
椎葉村	3,420	3,332	97.4	273,222,123	284,587,552	104.2	1
高千穂町	12,929	13,120	101.5	1,000,933,651	992,673,726	99.2	7
日之影町	4,591	4,090	89.1	480,535,432	446,061,122	92.8	25
五ヶ瀬町	3,542	3,516	99.3	305,614,522	296,205,716	96.9	14
美郷町	8,307	7,851	94.5	672,258,957	660,213,138	98.2	10
市町村計	1,167,180	1,172,487	100.5	78,567,666,812	77,272,716,542	98.4	

* 確定件数・給付費は国保連合会審査支払データによる。
 * 給付費合計…介護給付費、特定入所者介護サービス費、高額介護サービス費および総合事業費の合計。
 * 前年度伸び率は、令和3年度を100とした場合の%の表示。

お問い合わせ先 情報・介護課 介護福祉係
 TEL 0985-35-5111 / FAX 0985-25-0260
 E-mail: kaigo@kokuhoren-miyazaki.or.jp

国保連行事予定（令和5年2月～令和5年3月）

●2月

日	曜	行事	場所
10	金	レセプト受付日	国保連 本館 1階ライブラリー室、東別館 1階受付窓口
15	水	柔整審査委員会	国保連 本館 2階第2会議室
17	金	国保審査委員会（～21日）	国保連 本館 4階大会議室
		国保審査小委員会	国保連 本館 2階第2会議室
21	火	国保合同審査委員会	国保連 本館 4階大会議室
		あはき審査委員会	国保連 本館 2階第2会議室
22	水	通常総会・理事会	国保連 本館 4階大会議室

●3月

日	曜	行事	場所
10	金	レセプト受付日	国保連 本館 1階ライブラリー室、東別館 1階受付窓口
15	水	柔整審査委員会	国保連 本館 2階第2会議室
18	土	国保審査委員会（～23日）	国保連 本館 4階大会議室
20	月	国保審査小委員会	国保連 本館 2階第2会議室
23	木	国保合同審査委員会	国保連 本館 4階大会議室
		あはき審査委員会	国保連 本館 2階第2会議室

昭和 37 年 4 月 2 日から昭和 54 年 4 月 1 日生まれの男性の皆様へ！ 風しんの追加的対策へのご協力をお願いします

●これから生まれてくる子どもを守るために！

妊娠中の女性が風しんに罹った場合、おなかの中の子どもの下に示す症状や障害など（先天性風しん症候群）が見られることがあります。



出典 政府広報オンライン HP

皆で風しんを予防することが子どもを守ることに繋がります。
パートナーとのお子さんや地域や職場内での予防のためにご協力をお願いします。



●宮崎県の風しんの追加的対策（抗体検査）実施状況

宮崎県内での実施状況（平成 31 年 4 月～令和 4 年 12 月）

対象者数※1	112,293 人
抗体検査数※2	28,691 件
抗体検査進捗率	25.6 %

※1 参考：厚生労働省資料より

※2 本会確定件数

健康診断を受ける医療機関や健診機関で、普段の診断項目と一緒に風しん抗体検査を受ける方もいらっしゃいます。
健康診断をこれから受ける方は、ぜひ風しん抗体検査もお考えください。



風しんの追加的対策とは

2018 年に風しん患者として届け出された患者のうち男性が約 8 割を占め、中でも 30 代から 50 代の男性に多いことが指摘された。この原因として、昭和 37 年 4 月 2 日から昭和 54 年 4 月 1 日生まれの男性は、定期接種の機会が 1 度もなく、抗体保有率が低い（免疫が弱い）方が多いことや感染しやすい職場環境に置かれている方が多いなどが考えられる。

そのため、昭和 37 年 4 月 2 日から昭和 54 年 4 月 1 日生まれの男性に対し、抗体検査、予防接種を実施するもの。

●風しんの追加的対策の受診方法



お問い合わせ先 総務企画課 企画調査係

TEL 0985-25-5321 / FAX 0985-83-3359

E-mail: kikaku@kokuhoren-miyazaki.or.jp

イベント用機材貸出のご案内

地域の健康づくりや健康寿命延伸に関する啓発、国保の周知等を目的とした健康まつりなどのイベント活動を支援するため、保険者等のみなさまに以下の機材の貸出しを行っております。



イベントでみなさまとお会いできることをお待ちしております。

■ オレンジくん着ぐるみ

■ 体組成計

体重・体脂肪率、体の部位別の脂肪量、筋肉量などの測定を行うことができます。

■ もの忘れ相談プログラム

モニターに表示される簡単な質問をタッチパネルで答えていくことで、アルツハイマー型認知症の疑いをチェックできます。（※付属のプリンターも貸出しております。）

■ チェッカーくん（足指力測定器）

下肢機能を把握するために足指の力を測定します。



もの忘れ相談プログラム

■ マイクロ CO モニター（呼吸ガス分析装置）

呼気中の一酸化炭素濃度を測定します。



チェッカーくん

■ ライフレコーダーEX（生活習慣記録機）

日常の運動量や生活習慣を把握することができます。

■ 健康パネル

色々な内容の掲示用パネルがありますので、様々なテーマのイベントに対応した健康パネルをご用意することができます。

■ オレンジタイム DVD

■ のぼり

■ はっぴ

■ テーブルクロス

■ ロールアップバナー



のぼり（5種類）



体組成計



マイクロ CO モニター

ご案内用ウェブページURL

<https://www.kokuhoren-miyazaki.or.jp/insurance/lending/>

お問い合わせ先 総務企画課 企画調査係

TEL 0985-25-5321 / FAX 0985-83-3359

E-mail: kikaku@kokuhoren-miyazaki.or.jp